



今年の「じろ農場」のゲスト。田植え稲刈りと一生懸命な姿に感動しきり。

じろこみ

中学生～おじいちゃん、おばあちゃんまでボランティアスタッフ募集中

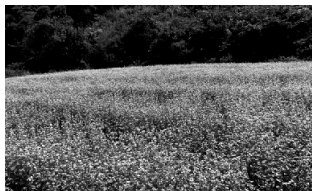
発行:NPO法人じろ倶楽部
〒384-1102長野県南佐久郡
小海町小海4242(旧小海中学校
管理棟1F)
TEL/FAX 0267-92-0488

溝の原のそば畑

9月5日



埼玉県伊奈町の有志の皆さんと溝の原の農地をお借りして「そば」の栽培をしています。チーム名は「こうみい」今年の出来は、収量は少ないものの味はグッド!!この他にも塩の平地籍で小麦の栽培等を行っており、先日は鹿柵の設置作業を体験しました。



伊奈町の皆さんは人々とのコミュニケーションを大切にされており、じろ倶楽部でも色々な分野でお世話になっています。

今年も1年ありがとうございました。

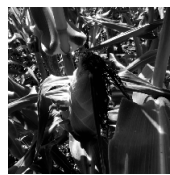
みなさん新年を迎える準備は順調にお進みでしょうか？今年も本当に多くの皆様にお世話になり、無事1年を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。多くの悲しい出来事が起きてしまった2011年 1月の新燃岳の噴火に始まり、3月の東日本大震災・長野県北部地震、夏の台風の風水害。多くの皆さんが亡くなられ、未だその復旧は進んでいません。今年は、そんな激動の1年を現わす漢字として「絆」が選ばれましたが、「絆」は創りにくく、失いやすいものです。私達も心を引き締め、来る1年を有意義なものにしたいと思います。多くの皆様にお世話になりました、ご面倒をおかけしてしまう事も在るかと思いますがよろしくお願いいたします。

被災地の皆様に1日でも早く日常に戻ります事をお祈りいたします。 じろ倶楽部 一同

9月 10日野菜収穫(とうもろこし&じゃがいも)

ジャガイモどんどん出てきます。どんどん掘ります。気が付けばコンテナはいっぱい!

U-toにいっちゃん今日は大忙し!ちび達はドンドン来ます。



少し太り過ぎのトウモロコシ

チョイ硬～!

台風12号接近の為中止にした野菜の収穫を行ないました。適期は初旬を意識していましたが、1週間の遅れは大打撃トウモロコシは、プリプリがプリプリに、8月28日にフライングで盗み食したのが、一番美味しい時期でした。一方ジャガイモは豊作で、味もグッドこれからの活動の中で活躍してくれるものと思います。

24・25日会員限定炭焼きキャンプ

会員限定参加の炭焼きキャンプを行ないました。天気にも恵まれ、作業は順調。1日目は窯詰め火入れ、夜は炭焼き窯移築のさいにお世話になった皆様もお招きして、バーベキュー大会(さすがに寒かった!)翌日は窯出しを行ない、師匠なしで初めて炭(らしいもの)ができました。

10月 10日稲刈り&おはぎ作り



小さい身体で一生懸命ちよっと感動しました



1粒1粒皮を取り除くのはけっこう大変な作業です。



ずらっと並んだおはぎもうちょっと待ってね!

喜びの稲刈りです。ゲストは田植えから参加してくれている、佐久市の幼稚園の皆さんで、今日もにぎやかな田んぼです。みんな小さい手で自分達が植えた稲を丁寧に刈取り、一生懸命背伸びしてハゼかけしてくれました。お待ちかねのお昼は「じろ農場」産のお米で作った「おはぎ」。農場の片隅で栽培している「丹波黒豆」を茹で、1つ1つ丁寧に皮を剥き、調味料を加えてすり鉢へ、特製の「ズンダ」のでき上がり、楽しいお昼になりました。

11月 5日脱穀&収穫祭

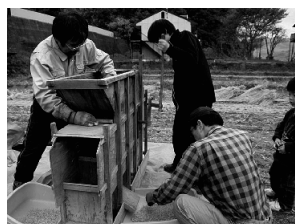


この顔がすべて!

今日は色々な行事が重なってしまいましたが、昔からの道具で脱穀を行いました。のどかな予感とは裏腹、長い間使われていなかった道具に悪戦苦闘!道具はやっぱりメンテが重要です。昼食は新米!!上の写真でどの位旨いかはご想像下さい!



協力隊の香奈ちゃん大活躍!おじさん2人は大苦戦!中々上手くいかないのが、世の常です。



山遊び人 & ファーマー

め埜大介 山遊びの話 第5回冬山の服装

寒い季節の山ウェア



寒くなってきましたね。これからの季節、しばらくの間登山とはさらばという登山愛好家の方も多いのではないのでしょうか。

雪山は寒いし怖いし...と言うのも、確かにそうですね。でも中には、今年こそは「雪山デビュー」なんて考えている方もいるかもしれませんね。ピラタス蓼科ロープウェイを使って、山頂駅から雨池や北横岳あたりは、天気のいい日なら初心者でも楽しめますよ。ただし、しっかりとした装備と経験者の同行が絶対条件です。

寒い季節の登山では、重ね着(レイアリング)が基本です。なるべく汗をかかないように、こまめな体温調節ができるような服装の組み合わせが必要になってきます。

いちばん気を使ってもらいたいのが下着ですね。最近、ユ○クロに代表される、安くて暖かい化繊の下着が手に入りやすくなりました。確かにこの手の物でもいいのですが、お勧めは薄手のウールの下着です。最近の物はちくちく感もまったくなく、着心地が良く快適です。更にウールの特徴として汗を吸いますが、濡れても暖かいと言う事です。エネルギー溢れ気味で、体力勝負の若者以外の方(私も含む)には特にお勧めします。

欠点としては、化繊のものより高価な事と専門店では売っていない事でしょうか。次ぎに着るのが中間着、フリースやカッターシャツなど1~2枚を状況に合わせて着ましょう。寒さの感じ方は人によって違うので、このへんは臨機応変に。そして最後に着るのが、防水、防風効果のあるジャケットです。手持ちのゴアテックスなどのカップでもいいですが、フードの小さい物は、吹雪かれると顔が凍傷になる危険性があることを知っておいてください。以上上半身の説明でしたが、下半身もだいたい同様の着かたです。また、これとは別に、薄手のダウンジャケットのような防寒着を持っていくと安心です。ただし、ダウンは濡れてしまうとまったく暖かくないので、注意が必要です。以上のものの意外に、靴や手袋など、いろいろと必要な物もでてきますが、しっかりとした店員さんのいる専門店でアドバイスしてもらうのがいちばんだと思います。スポーツ店やアウトレツトショップはあまりお勧めできません。

お問合せ ご意見は下記迄お願いします!



特定非営利活動町創り法人

じろ倶楽部

TEL/FAX 0267-92-0488
090-7715-5585

留守になる事が多いためお急ぎの方は携帯電話にお願いします。

E-mail jiro-club@sunny.email.ne.jp

ホームページ▶ 参加申込用紙の出力・活動状況等がご覧いただけます。

http://www.ne.jp/asahi/jiro-club/jirocomi/